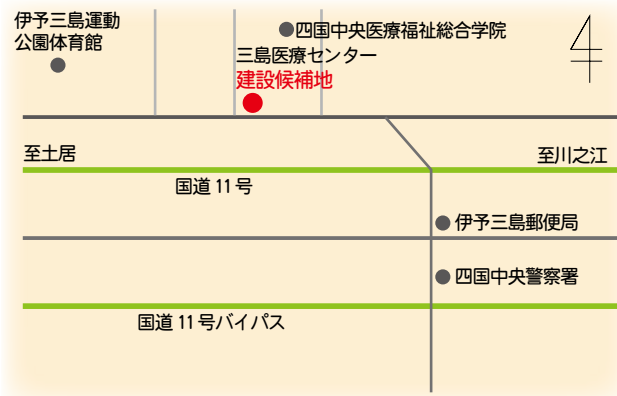


# 中核病院の早期建設に向けて 四国中央病院と三島医療センターを統合

中核病院建設の第一候補地が決まり、今後候補地の調査が始まります。

調査では、騒音、振動などが発生することが予想され、安全上の問題があることから、9月1日から三島医療センターを休止することになりました。

四国中央病院 総務課 58-3515  
市保健推進課 地域医療対策室 28-6157



建設候補地位置図

**建設の第一候補地が決まりました**

四国中央病院を運営する公立学校共済組合は、平成22年に旧県立三島病院の移譲を受け、三島医療センターとして運営してきました。

移譲を受けた際には、将来、三島地区に四国中央病院と三島医療センターを統合した中核病院の再構築を目指すこととし、この新病院の建設をどのように進めるかについて検討していたところです。

特に、中核病院を建設する場所については、宇摩圏域の医療全体に関することであるため、本市も協力しつつ慎重に候補地の選定を行ってきました。

その結果、公立学校共済組合は、今年1月、三島医療センターの土地を新しい中核病院建設の第一候補地とすることを決定しました。



現在の三島医療センター

**候補地の調査が始まります**

今後、宇摩圏域で医療を提供していくために必要な、診療機能や病床規模などを検討していきますが、2025年までに新たな中核病院を開設するためには、早急に現有地の地盤調査や既存建物の強度、劣化調査などを実施する必要があります。

調査には騒音、振動が発生することが予想され、安全上の問題があることから、三島医療センターを休止することになりました。ご利用の皆さまには大変ご迷惑をおかけしますがご了承ください。

**9月1日から**

**三島医療センターを休止します**

**現在受診されている方へ**

現在、三島医療センターを受診されている方は、四国中央病院及び関係医療機関で診療を継続できるよう対応しますので、ご理解ご協力をお願いいたします。



**中核病院検討状況について**

新たな中核病院については、関係機関の協力を得て、具体的な計画の策定などを鋭意推進しているところです。

中核病院の建設は、市民の健康と命を守る、市の重要施策の一つであり、計画の進行状況については、今後も地域の皆さまにお知らせしていきます。